

まじはら

「妨害」

「するとその地の民は、ユダの民の士気を挫き、建築に取りかかる人々を妨害し、その計画を挫折させようと参議を買収した。それはペルシアの王キュロスの時代から、ペルシアの王ダレイオスの治世に至るまで及んだ。」

(エズラ記 第4章4～5節・旧約聖書714頁)

はじめに

私たち人間は「私は生きている」と言われる方と結びつくことによって「生きる」ことができます。神との交わりを深めるためには御言葉と礼拝が欠かせません。とはいえ価値観が違う人たちとの関係に影響され、神との交わりを保つことの困難さを感じているのが現実です。今回も私たちの取り巻きから起こる試練について見ていこうと思います。

世に生きる時

ユダヤ人は同胞と言ってもいいサマリア人を毛嫌いしました。サマリアがアッシリアに占領された際、アッシリアはただちにサマリアに外国人を移住させ、それまで以上に混合宗教が進んだからです。土地が汚されただけでなく、たちまちの内に多神教の町になったからでした。

ここに出てくる妨害者は新約時代にサマリア人と呼ばれるようになった人たちの先祖です。信仰を理解しているような態度ですが、もし、ここで「ありがたい。では一緒に」と提案に応じたならば、この人たちのペースにはまり、神殿の再建はできなかったでしょう。信仰を理解するようになって見えても、敵対者のペースに乗ってしまうことがあります。そうした私たちの信仰を脅かす存在に気をつけなければなりません。

敵対者の言い分

では、具体的に、私たちの身近にいる敵対者はどのように近づいてくるのでしょうか。①「私たちも同じように、あながたの神に伺いを立てております」(4:2)と言っていますが、彼らは「他

の神」にも同様にしていることを忘れてはなりません。八百万もの神がいる日本で、「神」と言っても通じません。私たちは唯一、聖書の神のみを信じる信仰を保持していくべきです。②「エサル・ハドンが私たちをここに連れて来た時から」(4:2)と言っています。これは、俺たちの立場を無視するな、この地域にいるならば、この地域のやり方に従えという意味です。私たちが属しているのは神の組織「教会」です。世の組織や仕組みを優先してはなりません。③「この神にいけにえをささげています」(4:2)。これは、形だけの儀式を行えば信仰だと思っている姿勢です。私たちが「純福音」、つまり純粋に、そして単純に主イエスの十字架の贖いを救いとして信じ、貫いていくべきです。他の要素に気を取られ、信仰が形骸っぽくなり、さらには社会的になってしまい、結果、キリスト教思想に変節し、信仰が形骸化することを注意すべきです。パウロのアドバイス

様々な敵対者を経験したパウロは、その戦いを続けているコリントの信徒たちに「釣り合わない軛を共にしてはなりません。…彼らの中から出て行き、彼らから離れよ」(コリント二6:14～18)とアドバイスしました。敵対者の提案に乗ることなく、唯一の神を信じ、神の教会に属する者としての誇りを持ち、そして社会の流れに影響されない信仰を持って行きましょう。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「するとその地の民は、ユダの民の士気を挫き、建築に取りかかる人々を妨害し、その計画を挫折させようと参議を買収した。それはペルシアの王キュロスの時代から、ペルシアの王ダレイオスの治世に至るまで及んだ。」(エズラ記 4:4～5)
「あなたがたは、不信者と、釣り合わない軛を共にしてはなりません。正義と不法とにどんな関わりがありますか。光と闇とにどんな交わりがありますか。キリストとベリアルとにどんな調和がありますか。信者と不信者とにどんな関係がありますか。神の神殿と偶像とにどんな一



致がありますか。私たちは生ける神の神殿なのです。神がこう言われているとおりです。『私は彼らの間に住み、巡り歩く。私は彼らの神となり、彼らは私の民となる。だから、彼らの中から出て行き 彼らから離れよ』と主は言われる。』(コリントの信徒への手紙二 6:14～17)

私の敵対者は、私と神との関係を断ち切ろうとして、様々な方法を持って妨害をします。絶えず注意をしてそのことに気づき、自分の信仰を堅く保っていくことができるようにさせてください。御名によってお祈りいたします。アーメン。

深読みにチャレンジ!

箴言 (98) 第5章1節

*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

◎協会共同訳 「子よ、私の知恵に思いを向け 私の英知に耳を傾けよ」

◎口語訳 「わが子よ、わたしの知恵に心をとめ、わたしの悟りに耳をかたむけよ」

◎新改訳 「わが子よ。私の知恵に心を留め、私の英知に耳を傾けよ。」

「私の英知」

一時代前に比べると父親の権威は段違いで薄れています。家庭だけでなく、あらゆる組織で上下関係が崩れ、社会構造そのものが変わってしまいました。「かみなり親父」は虐待の対象となり、会社ではすぐに「パワハラ」として訴えられてしまいます。気軽に言葉かけができない威厳を発する「厳父」がいなくなった今を反映して、「尊敬する人」との問いに「父です」と答える子どもたちは減っているように感じます。

ここで父が子に対し、「英知に耳を傾けよ」ではなく、「私の英知に」と言っています。もし尊敬できないような父の言葉であれば、薄っぺらく感じますが、そうではないからこそ、「私の英知」といえるのだと思います。そう言い切ることができた理由は何でしょうか。

まず、父親はそれまで養われてきた英知を身につけているとはいえ、自分が英知のすべてを

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1～9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1～22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17～31:31)
 - a 知恵ある人の言葉 (22:17～24:34)
 - b ソロモンの言葉 (25:1～29:27)
 - c アゲルの言葉 (30:1～33)
 - d レムエルの言葉 (31:1～31)

完璧に身につけている者だとは思っていません。しかし、少なくとも、その英知を身につけようという姿勢を保ちながら日を過ごしてきたことは間違いなく、自負しているところでしょう。つまり、父親は、「私の英知を求めようとする姿勢を目に焼き付けておいて欲しい」という思いをもって、その姿勢を証したのです。

「私は神からの知恵によってこれまでの人生を歩んできたが、それは間違いではなかった。だからあなたもそのような歩みをしてほしい」と説いたのです。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈禱課題」も祈る。

【月曜日】 ◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

ヨブ記第18章2節「いつまで、あなたがたは言葉の罨を仕掛け続けるのか。まず悟りなさい。それから私たちは語ろう。」◆ビルダは馬鹿にされているように感じた。獣のように吠え、罵声を浴びせているかのように扱うなと怒っている。彼らはもうヨブを慰めるどころか、ヨブをとことんたたきのめさなければ気がすまなくなっていた。それはヨブの態度にも原因がある。いくら自分の立場が正しいと思えても、相手をむだに怒らせる必要はない。言いたいことをすべて言ってしまったら、ことをおさめるのはより難しくなってしまう。

●賛美 / 108 ●祈禱課題

◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。
◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】 ◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

ヨブ記第19章3節「あなたがたはこれまで十度も私を辱め私を虐げて恥ずかしいとも思わない。」◆ヨブは数えていたわけではないが、ヨブにしたら、聞き捨てならない言葉がいくつもあったのだろう。自分のプライドを傷つけられていたのだ。そして彼の怒りは増していった。ある牧師が嘆いていた。「私は本当に罪深い者です」と言った求道者に、「そうですね」と何気なく答えたところ、「あなたに言われたくない!」と怒鳴られたのだそうだ。「そうですね」と答えた牧師は気付かなかったのだ。自分のプライドをも捨てきれないのが、人間の罪深さだということ。

●賛美 / 109 ●祈禱課題

◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】 ◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

ヨブ記第20章5節「悪しき者の喜びは短く 神を敬わない者の楽しみは つかの間すぎないのだ。」◆「罪人」に対するツォファルの理解は間違っていない。悪しき者は好き勝手なことばかりをし、一時的には成功して見えるものの、神は必ず正しい裁きをなされる。だが、ツォファルの間違いは、自分が神の立場に立ってヨブを悪しき者と断定し、さばいていた事である。どんなに悪い者であると受け取っても、自分の目から見ているだけでは不十分である。神のように人をさばいてはならない。神の代弁者であるかのように振る舞ってはならない。

●賛美 / 110 ●祈禱課題

◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように
◆宗教法人を取得できるように
◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

ヨブ記第21章7節「どうして、悪しき者が生き長らえ 老年に達して、なお力を増すのか。」◆ツォファルもそうだったのだが、友人たちは、神の前に正しく生活していれば神は自分が満足するような祝福をもたらし、悪いことをするとわざわいが起こると説いている。世の中の人たちは「そうであってほしい」と思っている。ところが、そうでないから、人は悩むのだ。ヨブはその矛盾をついた。「それならば、なぜ悪い者たちが栄えるのだ」との反論に、ツォファルは答えに窮した。「あなたがたの答えは欺きにすぎない。」(34)と言われて当然だ。

●賛美／111 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため(社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅)、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

ヨブ記第22章5節「あなたの悪は多く あなたの過ちは果てしないではないか。」◆エリファズは、ヨブの問いかけをかわし、「とにかく、あなたがこのようなひどいわざわいを受けたのは、あなたが悪いからに決まっているだろう」と、ヨブに起こった出来事を取り上げて、ヨブを責め続けた。ちょっとしたわざわいならば罪も小さく、大被害を与えられたから罪も大きいとの判断をしているように見える。主イエスは「シロアムの塔が崩れた時に亡くなった人は、他の人よりも罪深かったのか」(ルカ 13:5)と戒めているが、神の前に罪の大きさなどの区別はない。

●賛美／112 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるように。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師(牧師一家)、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

ヨブ記第23章10節「しかし、神は私と共にある道を知っている。その方が私を試せば、私は金のように価値を現す。」◆ヨブはなぜ反論しているのか。それは、ヨブの自尊心が傷つけられているからだ。自分は正しい信仰生活を送ってきたという自負心があった。ここでは、「神さまは私が歩んできたすべての道を見ておられ、自分に罪がないことを保証してくれるだろう。私の人生は精錬されて出てきた純金のように不純物が無いのだ」と言い切っている。だが、これがヨブの罪であった。私たちが高ぶりは禁物である。

●賛美／113 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

ヨブ記第24章25節「もしそうでなかったら 一体、誰が私を偽り者とし 私の言葉を空しくすることができるだろうか。」◆なぜかヨブは友人たちと同じようなことを言い始めた。それがどういう理由であるかははっきりわからないが、ヨブ自身も正答がわからず混乱していることは確かだ。それもまたヨブの心の叫びであり、偽りでも、矛盾しているのでもない。あのバベルの塔では、万能になったと勘違いした人間が、立場をわきまえず神の領域に到達しようとした。その結果、混乱を招いたが、それと同じだと思う。神の前にへりくだり、神が神であることを知ろう。

●賛美／114 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやごでせいしよ

●きょうのせいしよ

【マタイによるふくいんしよ 27:27～61】

「じゅうじか」

(テモテ ー 2:6)

「かみは、すべてのひとが すくわれて、しんりをするのを のぞんでおられます。かみはただおひとりであり、かみとひととの あいだをつないでくださる かたもただおひとりです。それはかみが ひととなって あらわれてくださったキリスト・イエスです。このかたは、すべてのひとのための つみの みがわりとして ごじしんをささげられました。これは、かみさまが さだめてくださったときに じつげんしてくださった しんじつの できごとです。」(テモテへのてがみ いち 2しょう4せつからの みことばです。

パウロは じぶんの でしたる テモテに このようなぶんしょうを かいて てがみをだしました。それは、どんな ときにも ぜったいに わすれてはならない たいせつな ことだったからです。

イエスさまは かみの くらいを すてて ひと となって うまれて くださいました。それは、 なによりも わたしたちの つみを せおって くださるためでした。わたしたちの つみは じぶんの ちからでは きよめることが できません。そのため、わたしたちは その つみによって、 ほろびなければならなかったのです。それを あわれんで くださった かみさまが その つみの みがわりになるため、 ごじぶんが わたしたちの せかいに きて くださったのです。

イエスさまは じゅうじかに かかり、 しなれました。それは イエスさまの つみではなく、 わたしたちの つみのためでした。

もし、そのことを しんじるならば、すべての つみは ゆるされます。かみさまの まえに できるときに きよいとして みとめられ、 かみさまと したしく あうことができ、 そしてかみさまからの すばらしい えいごうの とみをうけ、 えいえんのいのちを いただいて、 いつまでも かみさまと ともに てんに すむものとされるのです。

●かんがえてみよう

☆イエスさまは いっしょに じゅうじかに かけられていた ごうとうに なんてい われていますか。(マタイ 27:40)

☆じゅうじかの したに あつまって きていた さいしちょうたちは なん といいましたか。(マタイ 27:42)

☆イエスさまの さいごを みていた ひやくにんたいちょうたちは その ようすをみて なんていっていますか。(マルコ 27:54)



なみむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりませんが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

エリシマサバクタニ

	マ		ニク		バ			
		ニ		バ				サ
		サ			マ	タ		
				サ				
	ニ	リ	タ					
	タ	バ	ク	レ	ニ	リ		マ
タ	サ	エ	リ	ニ				レ
	リ	レ	サ	エ		ク	ニ	
	バ	ク	マ	タ	レ	エ	サ	

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。教えてください。

- ① がじょうきざい
- ② たとうちごう
- ③ うたじゅん
- ④ ぶくじょ

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「軍事教育」

トランプのように、自分は安全なホワイトハウス
にいて、勇ましいことや正義ぶって発言し、喜んで
戦いをしかける人はいます。が、喜んで戦いに行く
ような人はいません。そんなに戦いたいのなら、自
分で戦場に行けばいいのです。どれだけの悲しみ
や苦しみがそこにあるかが分かるでしょう。

日本は国民を戦場に送り出すための教育をしてき
た時代があります。昭和初期までそれは続きました。
私の子ども時代には、私の親も含め、その教育に接

してきた、また直接受けていた人たちがいたので、
私の中にも影響が残っている気がします。例えば「き
ぐちこへいは しんでも ラップを はなしませんでした」
は、日清戦争の時のらっぱ手が胸を打たれても
戦いの姿勢を貫いたことが美談として残り、教科書
に掲載されていました。歌も軍歌が歌われました。
「杉野は いずこ」とのフレーズが頭に残っていますが、
日露戦争の際、広瀬中佐が部下を捜すために
戦死した出来事が歌詞になっています。「われは 海
の子」は童謡ですが、7番まであり、最後は「軍艦
に乗って国を守るぞ」で終わっています。これらを
当時の子どもたちがすり込まれていたのです。

今の日本の子どもたちも、敵が攻めてくるから軍
備は重要とすり込まれています。

聖書ふれあい街歩き

●アハワ川

エズラ記にしか出てきませんが、重要な場所
がアハワ川です。

メソポタミアにあったことは確かですが、場
所は特定できていません。大河に通じる運河で
あった可能性もあります。エズラ記を見ると、
この川のほとりが帰還する民の集合場所になっ
ていたことがわかります。恐らく、集まりやす
く、また野営できる場所だったからです。

エズラはまず、民たちが集まった際、点呼を
取ったかは定かではありませんが、その構成や
人数を確認し、備えています。そこで神殿に仕
えるレビ人が不足していることに気づきます
(8:15)。次に、心の準備をしました。「断食を
呼びかけ」(8:21)、これからの旅が守られるよ
うに祈りました。これは、エズラの神に頼る信
仰を表明する機会でもありました。歩兵や騎兵
を王に頼まず、神により頼む姿勢です。エズラ
はそれを「恥とした」と記しています。「神を
尋ね求める者には恵み深い御手がある」と宣言
しています。エルサレムに向かって出発するわ
けですが、まさにここから神殿再建が始まった
と言ってもおかしくないような決起集会がもた
れたのでした。アハワ川は帰還するため立ちに
とって記念すべき場所となりました。

ななめ聖書 先週のこたえ

で	つ	し	す	い	に	だ	を	か
を	す	だ	で	つ	か	い	に	し
に	か	い	を	だ	し	つ	す	で
だ	に	か	い	す	で	を	し	つ
し	を	す	か	に	つ	で	だ	い
い	で	つ	だ	し	を	に	か	す
つ	だ	に	し	か	い	す	で	を
か	い	で	に	を	す	し	つ	だ
す	し	を	つ	で	だ	か	い	に

- ①はのついたえだ
- ②むこうのむら
- ③べたにあ
- ④ころば



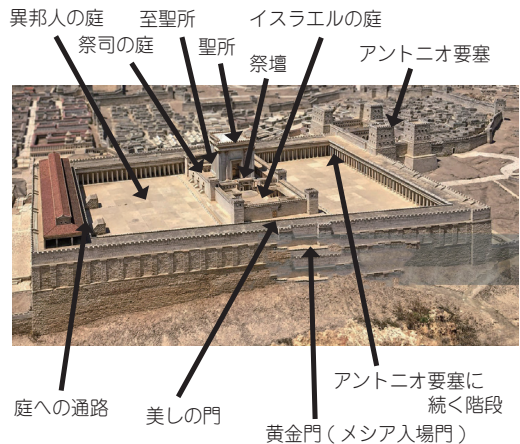
アントニオ要塞

大隊長は、騒々しくて真相をつかむことができないので、パウロを兵営に連れて行くように命じた。パウロが階段にさしかかったとき、群衆の暴行を避けるために、兵士たちは彼を担いで行かなければならなかった。大勢の民衆が、「その男を片づけろ」と叫びながら付いて来たからである。

パウロは兵営の中に連れて行かれそうになったとき、「一言お話ししてもよろしいでしょうか」と大隊長に言った。すると、大隊長が尋ねた。「ギリシア語が話せるのか。それならお前は、最近暴動を起こし、四千人の暗殺者を引き連れて荒れ野へ行った、あのエジプト人ではないのか。」パウロは言った。「私は確かにユダヤ人です。キリキア州のれっきとした町、タルソスの町の市民です。どうか、この人たちに話をさせてください。」(使徒言行録21:34~39)

パウロの時代のエルサレムの神殿

(ヘロデ大王が建てた神殿)



エルサレム神殿図

【背景の整理】

大隊長は、この男は何者なのだと思います、とりあえず「二本の鎖」で拘束し、「パウロが何者であるのか、また、何をしたのかと尋ねた」(21:33)のですが、とにかく怒号が飛び交い、人がもみ合うような状況で落ち着いて聞くこともできず、パウロを担がせて、ローマ軍の兵営であり、監視塔も備わっていたアントニオ要塞の中に連れて行こうとします。その時、パウロは群衆に向けて弁明しようと思ひ、大隊長に待ってくれと頼みます。この状況で、と思ひますが、それがパウロです。

さて、私たちもどこで何が起きているかわからない、となると面白くありませんので、ここまでの流れを整理しておきましょう。エルサレムの現場がどうなっていたのか、理解が深まればありがたいです。

まず、異邦人をイスラエルの庭に入れたと勘違いされたパウロは異邦人の庭に引きずり出されます。騒ぎを知ったローマ兵がアントニオ要塞にいた大隊長を呼びに行き、アントニオ要塞から神殿の境内に駆けつけます。神殿の丘はアントニオ要塞側が高くなっています。北西の角になります。ローマは駐屯する際に、神殿及びエルサレムの町を監視するためにアントニオ要塞に監視塔を築いており、さらに神殿内に直接通じる通路を作っていました。要塞から神殿に行くためには高低差があるため、階段が設置されていたのです。神殿はユダヤの民にとって宗教や政治の中心でしたから、事件が起こる可能性が高い場所でした。そのため、万が一事件が起こっても、即座に制圧するため、あらかじめ備えていたわけです。

パウロがローマに拘束されて「階段にさしか

かったとき」とは、兵士は即時收拾の目的のためにパウロをその場から引き離そうと担ぎ上げ、アントニオ要塞に続く階段に向かったとき、という意味です。

日本もそうですが、国交のある国には「大使館」が置かれています。大使館にはその国の状況を調査、分析をして母国に報告したり、自国人の保護、自国の文化を発信するなど、様々な役割があります。重要なのはこの大使館の敷地、建物が絶対不可侵であることです。つまり、その国の誰であっても、許可なく立ち入ることができません。20年ほど前に中国にある日本領事館に北朝鮮人が亡命のために逃げ込みました。詳細は省きますが、その際に問題になったのは、門外で警備していた中国人兵士が、領事館内に「入った」北朝鮮人を、領事館内に「侵入して」領事館外に引きずり出し、中国政府に連行したことです。もちろん、日本領事館の責任も問われましたが、国際的な場で問題視されました。

この時も同じ状況です。アントニオ要塞内は「ローマ」であり、ユダヤ人は入れませんでした。もし混乱に乗じて要塞内に大挙なだれ込んでいった場合、その瞬間、ローマへのクーデターとみなされ、即時、ローマ軍本隊が投入され、ユダヤは息の根を止められることになります。要塞内に入ることで、ユダヤ人はパウロに手出しができなくなる、だから、会談へと急いだのです。

ローマの大隊長がパウロの要請を許可したのは、群衆を沈静化できる可能性があると思ったかもしれないのですが、それ以上に、何かがあっても、すぐに要塞内に身柄を移すことができたからだと思います。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えいたします。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されておられ、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が違うため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2026年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過ごすために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日を加え、守っています。

顕現節(1/6～#2/17)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#2/15)として守ります。

四旬節(#2/18～#3/28)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#2/18)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#3/29～4/4)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#3/29)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/2)、十字架にかかられた受難日(#4/3)と過ごしていきます。

復活節(#4/5～#5/23)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/5)から始まります。春分の日の後の最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/14)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日 #5/17)となります。

聖霊降臨節(#5/24～#11/28)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#5/24)から

始まり、三位一体主日(#5/31)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/29～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/20)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/10・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/14・6月第二)
父の日(6/21・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/22・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・木)
成人祝福礼拝(#1/11・1月第二)
聖書愛読週間(#3/22～28)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/29)
最後の晩餐集会(#4月2日夕)
召天者記念合同礼拝(#6/14・6月第二)
弾圧記念礼拝(#6月28日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月5日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/13・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/1・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・木)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙2:5:17など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙2:19～20など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記15:26など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙1:15:51など)

教会の信条

さがみはら 相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし 私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が終末と示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦 牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

